

職場の年末安全衛生推進運動に向けた

名古屋北労働基準監督署管内の労働災害発生状況

名古屋北労働基準監督署

(表1) 令和5年・令和4年名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況(1月~9月)

(件)						
業種	R05年 発生件数	R04年 発生件数	業種	R05年 発生件数	R04年 発生件数	
小計	128	140	土石採取業	0	0	
製造業	食料品製造業	28	31	建設業	75(1)	50(2)
	繊維工業・ 繊維製品製造業	0	3	道路旅客運送業	22	12(1)
	木材木製品・ 木製家具製造業	2	3	道路貨物運送業	105(1)	86
	紙加工品製造業・ 印刷製本業	21	27	陸上貨物取扱業	15	17
	化学工業	11	15	商業	117	133(1)
	窯業・ 土石製品製造業	6	1	金融・広告業	18	22
	鉄鋼業・ 非鉄金属製造業	3	0	保健衛生業	209	263
	金属製品、 金属家具製造業	23	18	接客娯楽業	61	59
	一般機械器具製造業	5	12	清掃業	17	25
	電気機械器具製造業	5	12	ビルメンテナンス業	39	26
	輸送用機械器具 製造業	9	8	その他の事業	107	94(2)
	その他の製造業	15	10	合計	913(2)	927(6)

()内は死者数で内数である。

死亡災害は2人発生(前年同期比4人減少)
休業災害は911人(前年同期比10人減少)
コロナを除くと772人(前年同月比82人増)
11・9%増加

名古屋北労働基準監督署管内における令和5年1月から9月までの労働災害発生件数は、死者数2人、休業4日以上
の死傷者数は913人と
なっています。死亡災害
については前年同月に比
べ4人減少しているもの
の、コロナを除く休業4
日以上の死傷者数は77
4人と、前年同月と比べ
78人増加しており、労働
災害の増加に歯止めが掛
からない状況となってい
ます。
業種別では、死傷災害
が多い業種は、
▽保健衛生業209人
(コロナ感染137人)
▽製造業128人
▽商業117人
▽道路貨物運送業105
人(内死者1人)
となつています。
と、
▽転倒災害214人
▽その他147人(コロ
ナ感染139人)
▽動作の反動・無理な動
作109人

(表2) 令和5年名古屋北労働基準監督署管内死亡災害一覧(1月~9月)

No	業種	発生日	性別	事故の型	労働災害発生状況
1	建築工事業	2月	男	はさまれ・巻き込まれ	木造家屋建築工事現場で土地改良中、計測作業を行っていた被災者がバックしてきたドラグショベルにひかれた。
2	貨物運送業	7月	男	交通事故	高速道路走行中、トンネル内において渋滞で減速中の大型トラックに追突した。

(表3) 令和5年・令和4年名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況(1月~9月)
 (除くコロナ)=表1のコロナを含む件数と違う部分は赤字 (件)

業種	R05年発生件数	R04年発生件数	業種	R05年発生件数	R04年発生件数
小計	128	137	土石採取業	0	0
食料品製造業	28	31	建設業	75(1)	50(2)
繊維工業・繊維製品製造業	0	3	道路旅客運送業	22	12(1)
木材木製品・木製家具製造業	2	3	道路貨物運送業	105(1)	86
紙加工品製造業・印刷製本業	21	27	陸上貨物取扱業	15	17
化学工業	11	14	商業	117	127(1)
窯業・土石製品製造業	6	1	金融・広告業	18	22
鉄鋼業・非鉄金属製造業	3	0	保健衛生業	72	51
金属製品、金属家具製造業	23	18	接客娯楽業	60	53
一般機械器具製造業	5	12	清掃業	17	25
電気機械器具製造業	5	10	ビルメンテナンス業	39	26
輸送用機械器具製造業	9	8	その他の事業	106	90(2)
その他の製造業	15	10	合計	774(2)	696(6)

()内は死亡者数で内数である。

▽ 墜落・転落104人
 となっており、労働災害の23%は転倒災害となっています。
 年齢別では60歳以上の被災者が全体の27・7%を占め、65歳以上でも15・9%となっています。
 事故の型で最も多い転

倒災害214人のうち、60歳以上では105人(49・1%)の方が被災しており、65歳以上としても59人(27・6%)もの方が転倒して被災しています。
 もう少し細かく見ますと、214人のうち男性

89人、女性125人であり、男性89人のうち60歳以上は35人(39・3%)、女性125人のうち60歳以上は70人(56・0%)となっています。
 令和5年の全労働災害913件で見ると、男性482人、女性431人

であり、男性482人のうち60歳以上は117人(24・3%)、女性431人のうち60歳以上は136人(31・6%)でした。

厚生労働省では、今年より推進することとしている第14次労働災害防止計画において「8つの重点対策」
 ① 自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発
 ② 労働者(中高年齢の女性を中心に)の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進
 ③ 高齢労働者の労働災害防止対策の推進
 ④ 多様な働き方への対応や外国人労働者等の労働災害防止対策の推進
 ⑤ 個人事業主等に対する安全衛生対策の推進
 ⑥ 業種別の労働災害防止対策の推進
 ⑦ 労働者の健康確保対策の推進
 ⑧ 化学物質等による健康障害防止対策の推進

を掲げており、この8つに取り組むことにより死亡災害5%以上減少、死傷災害の増加傾向に歯止めをかけ2027年までに減少させることを目標としています。②、③に掲げるように、行動災害や高年齢労働者対策は喫緊の課題となります。ぜひご協力願います。

また、愛知労働局及び管下労働基準監督署では毎年、年末の慌ただしい時期を無事故で過ごそうと、12月1日から12月31日までの期間「無災害みんなで迎える 明るい新年」をスローガンに職場の年末安全衛生推進運動を展開しています。当運動では、「守るべき基本

本」の作成と、その守るべき基本を「確実に守る」ことを求めています。ルールを策定・決定するときは、守るべき人に無理を強いていないか再度確認し、守るべき基本は確実に守れるよう労使双方で再確認願います。そして労働災害の防止を推進し、明るく快適な職場環境を整えましょう。

(表4) 事故の型別災害発生状況(1月~9月)
(件)

事故の型	R05 発生件数	R04 発生件数
墜落・転落	104	99(2)
転倒	214	198
激突	67	64
飛来・落下	35	34(1)
崩壊・倒壊	20	13(1)
激突され	29	32
はさまれ・巻き込まれ	80(1)	75
切れ・こすれ	35	38
踏み抜き	0	1
高温・低温の物との接触	22	19
有害物等との接触	2	3
感電	1	0
破裂	1	0
交通事故	47(1)	45(1)
動作の反動・無理な動作	109	68
その他	147	240
合計	913(2)	929(5)

()内は死亡者数で内数である。

(注)表1と表4は集計時期の違いによる差がある。

全業種対象

名古屋・尾張
労働災害防止
大会

令和6年2月1日
13:15~16:30
名古屋市公会堂

会費 無料
資料代1000円
(構内協力会社は
資料代も無料)

【大会内容】

- 挨拶
- 安全講話
「第14次防」と
「安全経営あいち®」
- 講演
「新たな化学物質
管理の進め方」
- 特別公演
「もう一つの忠臣蔵
~もし伝えられる
吉良・浅野の性格
が違っていたら~」

今回は、新たな
化学物質管理と
パワハラ防止に焦
点!!

※詳しくは、本誌同封
案内をご覧ください。

目次

愛知局「職場の年末安全衛生推進運動」……………2
北監督署管内の労働災害発生状況……………3
愛知局 令和4年監督指導結果……………6
愛知県の最低賃金(特定最低賃金)……………12
質問にお答えします……………13
行政の焦点……………16
社会保険労務士講座合格者紹介・体験記……………24
『ホワイト企業推進事業場』紹介……………ウチダ(株) 25
私も労災保険特別加入者です(28)……………東邦工業(株) 27
企業出張研修を実施しました…(株)竹中土木名古屋支店 28
弁護士に聴く(117)……………庄司俊哉 30
社会保険労務士が答える企業の労務管理(99)……………脇田幸雄 31
こちら企業の労働110番です(157)……………加藤 豊 32
続・残月録(152)……………小栗利治 33
わたしのジハード(252)……………植田美津恵 34
名北セーフティ・アドバイス(203)……………天野・神村 35
表紙II凍てつく……………小島宜子

表紙のことば

凍てつく

小島 宜子

王滝川を堰止めて作られた天然湖で湖面から神秘的な情景が素敵。(長野県王滝村自然湖)

データ
カメラ Canon
EOS 6D マークII
レンズ 望遠、露出補正
マイナスイ、絞り F/9
ISO 800、露出時間 1/400秒、
焦点距離 115mm